研究構想図

やりぬく

かしこく　やさしく　たくましく

学校教育目標

お互いを大切にし，主体的に学び続ける児童の育成

めざす子どもの姿

- 自ら考え学び続ける子ども
- 自らチャレンジする子ども 元気よく体を鍛える子ども
- 「みながら力」を磨く子ども
- 最後までやりきる子ども

協働し，自ら学び続ける児童の育成
～レジリエンスと関わり合うことに焦点を当てて～

困難・試練
を乗り越える喜びへ

振り返り課題解決

互いに考えを伝え，深める

自ら深く考える

情報共有

課題設定

対話

- 対話の必然性を感じる課題の設定
- 論理的な話し方の指導
- 相互に考えを伝え，深め合える対話活動の設定，指導

振り返り

- 新たな課題意識をもつことができる「振り返り」の設定
- 自分の学びを客観的に見つめることができる「振り返り」の設定
- ＩＣＴの活用「振り返り」の見える化

教科指導

国語科・社会科・算数科・理科・音楽科・体育科　等

教科外指導

- 総合的な学習の時間
- 特別活動
- 行事　等

レジリエンス
児童同士の関わり合い
ＵＰ

日常の取組

- 帯タイム（対話のスキルアップ・活用）
- 読書タイム，読書カード
- 本の紹介や感想の交流
- 自主勉強への発展

学習集団づくり

学び合う・認め合う・高め合う活動

困難
正解のない課題

試練
試行錯誤し，乗り越える課題